

東京新聞 【政治】

秘密法案、衆院通過強行 与党、今国会 成立の方針

2013年11月26日 22時56分



特定秘密保護法案が賛成多数で可決された衆院本会議＝26日夜

機密を漏らした公務員らに厳罰を科す特定秘密保護法案は26日夜、衆院本会議で自民、公明両党やみんなの党の賛成多数により可決された。民主党などは本会議採決の見送りを求めたが、与党は衆院通過を強行した。日本維新の会は採決前に退席。民主党、共産党、生活の党、社民党は反対した。与党は27日の参院本会議で審議を始め成立を図る。法案は一部修正されたものの、「特定秘密」が乱造されて情報統制が強まり、国民の「知る権利」が損なわれる危険性が指摘されている。

(共同)